

「資産形成を社会実装するための長期研究チーム（第 2 期）」について

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構
(<https://www.nensoken.or.jp/>)

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構（東京都港区，理事長高山憲之）は，ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社（東京都千代田区，代表取締役社長兼最高経営責任者本田直之）及びアセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区，代表取締役社長杉原規之）の協賛のもと，「資産形成を社会実装するための長期研究チーム（第 2 期）」（座長 京都大学経営管理大学院 幸田博人特別教授）（以下、「長期ラボ2025」という。）において調査・研究を継続することとしました。

「資産形成を社会実装するための長期研究チーム（第 1 期）」（以下、「第 1 期」という。）では、企業型確定拠出年金（企業型DC）の加入者及び個人型確定拠出年金（iDeCo）の加入者を調査対象とした「職域における資産形成・金融経済教育等に関する調査（2024年8月調査）」を実施し、その基本集計結果及び初期分析を2024年11月に公表するとともに、各有識者（チーム委員等）がそれぞれの問題意識に従って深掘りをし、分析を行って最終報告書を2025年5月に公表しました。

長期ラボ2025では第 1 期の研究報告を踏まえて、以下の 2 つのテーマで調査・研究を継続します。今期は、ティー・ロウ・プライス社が実施する 5 カ国（米、加、英、豪、日）調査結果の分析及び個別企業の事例研究などを行い、より具体的な課題解決策を検討・提案することを目指します。

I. 5カ国比較で考えるリタイアメント・プランニングと日本への示唆

- (1) 5カ国調査結果の分析
- (2) 我が国のリタイアメント・プランニングへの示唆の検討
- (3) 5カ国調査を基礎とした職域サーベイの実施（可能な参加事業主にて実施）
- (4) 職域サーベイからの示唆の検討・分析と5カ国調査との比較・検討

II. DC加入者エンゲージメントの向上のための課題

- (1) DC加入者エンゲージメント向上のための事業主の課題の整理
- (2) エクセレントカンパニーなどDC加入者エンゲージメント向上成功事例の検討
- (3) 米国・行動経済学の知見を踏まえた加入者エンゲージメント向上策研究
- (4) 米国の経験・ノウハウの日本への応用の可能性

＜ 研究会委員（敬称略；五十音順）＞

アセットマネジメントOne株式会社執行役員未来をはぐくむ研究所長 伊藤 雅子

名古屋学院大学経済学部教授 上山 仁恵

第一生命保険株式会社DC・投信推進部長 大利 一郎

NPO法人確定拠出年金教育協会主任研究員 絹川 竜男

ヤマト運輸株式会社働きやすい職場作り推進部社員福祉センター 楠神 健史

京都大学経営管理大学院特別教授 幸田 博人（座長）

明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科専任教授 沼田 優子

キュービー株式会社人事本部労務部 野口 恵子

ゆうちょ財団研究部主任研究員 宮下 恵子

県立広島大学地域創生学部教授 村上 恵子

パパラカ研究所代表取締役 山根 承子

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社リレーションシップマネージャー 横川 雄祐

NEC企業年金基金企画グループマネージャー 横田 恵一

アズビル株式会社グループ経営管理本部グループ財務部長 吉原 卓志

【お問い合わせ】 〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号NBF高輪ビル4階
公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構
（担当） 審議役 仲津留 隆
（電話） 03-5793-9412 （E-Mail） soumubu@nensoken.or.jp